

すいごこカフェ 1/10~2/14 1時半のゲスト 

10日(水)

大坂 富夫さん

無資格スーパー介護者

福祉車両から介護人

トヨタで日本財団のウェルキャブを全国の障害者団体に寄贈する担当だったが、早期退職後介護人として障害者たちと再会することに。

17日(水)

正木 敬徳さん

たそがれ世一緒

Lunch Caffe どっこいしょ

退職後の生活を語る

わらじの会初期にケースワーカーとして重度障害者達との出会いをつなぎ、退職後たそがれ世一緒の介護人として関わる日々の中から。

24日(水)

橋本 ミツエさん

橋本克己画伯の母

織子の青春、画伯との暮らし

小学校を卒えてすぐ織物工場に住み込んで厳しい労働をしたことが、いま橋本画伯との暮らしに生きているとしみじみ語る。

31日(水)

小野 達夫さん

所沢・問い直す会

娘も一緒にこの街で

今も毎日発作のある知的障害の娘さんを、小・中とも近所の学校で共に学ばせ、専門学校へも。制度がさらに人を分ける時代にどう共に生きるのか、自らに問う。

2/7日(水)

巽孝子・優子さん

月刊わらじ編集部

知的障害にも全身性

「さっこさんズルイ」の娘・優子さんの一言から、越谷市に知的障害者介護人派遣事業を制度化させてきた巽孝子さん。ワーコレの店・こぶくろの経緯も含め。

15日(水)

黒田 正己さん

世一緒当事者スタッフ

障害者が働くということ

追い詰められた生活の中、母は講演会で出会った長崎の施設に子を託す。後に地域に戻り就労先で受けた差別。いま露店商手伝い、市民活動、世一緒で動き考える